

日本共産党杉並区議会議員

くすやま美紀(樟山みき)活動報告

2014, 7, 10 NO. 159

連絡先 荻窪5-15-19-704 電話・FAX 5932-6170

区議会控室 3312-2111(内)2319



許せません 集団的自衛権行使容認 自民・公明が閣議決定強行

戦争する国づくりストップを！



党区議団と吉田都議による宣伝

安倍政権が、集団的自衛権の行使を可能にする憲法解釈変更の閣議決定を強行したことに、強い批判が上がっています。

やり口も憲法破壊のクーデター

「集団的自衛権は行使できない」とする憲法解釈は、半世紀にわたる国会での論戦を通じて定着・確定してきたものです。この憲法解釈を180度ひっくり返して『海外で戦争する国』への大転換を、国民の声にも耳を傾けず、国会でのまともな審議もなしに、与党だけの密室協議で一内閣の閣議決定で強行するなど、憲法破壊のクーデター



区議会超党派による阿佐ヶ谷駅での宣伝

にも等しいやり方で、立憲主義をじゅうりんするものにほかなりません。

たたかいは「これから」

閣議決定を強行したからといって、それで自衛隊を動かすことはできません。自衛隊を動かすためには法律を国会でつくる必要があります。たたかいはこれからです。決めるのは国民の世論と運動です。

日本共産党区議団は、閣議決定の撤回を求める宣伝行動に取り組んでいます。7月4日は、区議会他会派に呼びかけ、超党派有志（日本共産党、民主党、

公明党

「平和の党」を名乗る資格なし

公明党は、総選挙や参院選で、集団的自衛権の行使について「反対」「慎重」とくり返していました。ところがその公約を投げ捨て、安倍首相と一緒に日本を戦争する国にしてしまうたくらみの共犯となったのです。

「限定された」などと言い訳をしていますが、閣議決定の内容は、時の政権の判断いかんでいくらかでも拡大解釈が可能なものです。もはやこの党に「平和」を口にする資格はありません。

生活者ネット、緑の党、社民党、無所属区民派）12名が阿佐ヶ谷駅で宣伝しました。また、6日夕方には、吉田信夫都議も加わり、阿佐ヶ谷駅で宣伝。閣議決定撤回を求める署名は1時間で32筆集まりました。

憲法を破壊し、戦後日本のあり方を根底から覆す歴史的暴挙を許さないために、さらに大きく、「日本の若者を戦場に送るな。安倍政権の暴走ストップ!!」の声を、ご一緒にあげましょう。

お困りごと、ご相談は、上記連絡先まで、お気軽にお電話ください

新しい委員会構成決まる

6月29日投票で行われた区議会議員補欠選挙で、日本共産党の上保まさたけ候補は、1万7791票を獲得し、第3位で当選しました。ご支援に心から感謝申し上げます。掲げた公約の実現に向け、全力を尽くします。

区議会での新たな委員会構成が決まりました。私は、区民生活委員、道路交通対策特別委員会委員長になりました。

日本共産党区議団の委員会配置

◎は委員長 ○は副委員長

〈常任委員会〉

総務財政 鈴木信男
区民生活 くすやま美紀 上保まさたけ
保健福祉 山田耕平
都市環境 ◎原田あきら 金子けんたろう
文教 富田たく

〈特別委員会〉

災害対策 ◎富田たく 金子けんたろう
道路交通対策 ○くすやま美紀 山田耕平
文化・スポーツ 鈴木信男
議会改革 原田あきら 上保まさたけ

〈議会運営委員会〉

くすやま美紀(理事) 山田耕平

区議団の役職

団長・幹事長 くすやま美紀
副幹事長 山田耕平
会計責任者 金子けんたろう

米倉齊加年さんにお会いしました



上保まさたけ区議とともに記念撮影

先日、知り合いの税理士さんらが主催するレセプションにお招きいただいた際、俳優の米倉齊加年さんにお会いしました。米倉さんは、まもなく80歳を迎えられるそうですが、集団的自衛権のことにも触れ、「いまこそ年寄りが声を上げなければならぬ」と力を込めて、反戦平和を訴えられました。先月まで放送されたNHKドラマ「サイレント・プア」の深田恭子さんのおいしいちゃん役そのままの優しい方でした。

くすやま美紀地域後援会 納涼のつどい

選挙を終えて、ほっと一息。暑さを吹き飛ばし、楽しいひとときを過ごしましょう。

皆様のご参加お待ちしております。

日時 8月30日(土)
午後1時～
場所 荻窪地域区民センター
第1・2集会室
会費 1,000円

軽食、飲み物など用意しております。

連絡先
☎5932-6170
(くすやま美紀)